

競争を生き抜く代理店

代表 那須 顯一
取締役 那須 顯一

TEL06-6282-6488(代)
http://www.j-thinktank.com/

努力と勇気でチャンスをつかむ

高経年マンション管理組合

新規契約引受停止や保険料値上げ

4月1日の正午前に、大阪では珍しく、あちこちで携帯の緊急地震速報が鳴り響き、特に高いビルにいた方は揺れが大きかったようにビックリされた方も多かったのでは無いでしょうか。

その原因は三重県南東沖を震源地とするマグニチュード6.1の地震。東は長野、西は広島まで揺れましたから、震源が浅めで広範囲に及んだ地震だったようです。私の周りで被害は耳にしておりませんが、皆さん大丈夫だったのでしょうか。

マンション店舗などは外国人旅行者がふれかえっていますし、今では日本人が見向きもしないひと昔前にブームが去った、DCブランド店舗がアジアの旅行者を中心にはやりしています。

所有者にコストアップ影響 憧れのマイホームにもリスク増える

また、管理組合という団体は、将来の大規模修繕に向けて、区分所有者から「修繕積立金」を徴収しており、その積立資金の一部もしくは大部分を5年長期などの火災保険の積立(積立マンション保険)で運用しているケースが多いのですが、

最近よく使われた「インバウンド」という言葉、今は海外からの旅行者的な意味で使われていますが、外資損保の出身の私にとっては、向こうから問い合わせのあった案件、お客様的な意味ですと使っておりませんでしたので、まだまだ違和感があります。わが地元大阪も「インバウンド」買い物があふれている様相で、ドラッグストア、飲食店、ファスト

の契約が多い弊社では、業さんが多いのが実情で、これは自動車ディーラーさんが契約代理店、新規契約引受停止、個人賠償責任の値上げに驚きを隠せなかったのです。が、さらに値上げ...

マンション管理組合の損害保険契約は一般的に管理を委託する管理会社が契約代理店であることが多く(保険の内容や満期管理も容易なことが理由)、また事故時の修繕支払いが高くなることなども管理会社の社内工

共用部分の保険料が上がる。高経年マンションの保険の引き受けが厳しくなる。何れの場合でもそのコストアップは、管理費、修繕積立金の値上げなど管理組合の組合員である、区分所有者(マンションオーナー)の「コスト

回避られないマンションの値上げ 管理費などの値上げ



保険ショップの現場から...

西田 理恵 69

異業種で接客に常に勉強し続けたい必要な保障に家族全員はしていただき、自分磨き、お客様や世の中の変化する「保険」商品が「保険」という重要なものになった。そのため慎重にしなければ!

この10年の軌跡を振り返る これからの大事さを実感

今年の3月は今までで一番お客様ご来店が多かったです。お店もいよいよ10周年を迎えました。実は私自身も入社10年。お店とともに成長、認知されてきたのかな、憧れのマイホーム思考。いつ目覚めようか、憧れのマイホーム思考。いつ目覚めようか、憧れのマイホーム思考...

「仕事」ではなく「志事」と思い日々精進